

補助事業番号 2023M-216
補助事業名 2023年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業
補助事業者名 和歌山県

1 補助事業の概要

① 目的

本事業により、和歌山県内の中小企業単独では導入することが困難な機器を当センターに配備し、それらを用いて支援することで、県内中小企業の技術力の向上及び事業基盤の強化に寄与することを目的としている。

② 実施内容

ヘッドスペースガスクロマトグラフ質量分析装置を導入した。本装置は、製品及びその原料等に含まれる微量成分の質量を測定することで、定性・定量分析及び化合物の構造推定を行う機器である。当センター保有の現有機器に比べ、100倍量の試料を測定可能な仕様であるため、これまで検出することができなかつた低濃度域の微量成分も検出することが可能となり、県内企業の製品開発等への技術支援を強化することができる。

2 予想される事業実施効果

製品開発や量産時の製品を構成する素材等の微量成分に関する評価体制の強化により、県内中小企業が直面する課題を克服することが可能となる。特に製品の高品質・高付加価値化及び環境に優しい製造技術開発への貢献と、従来製造している製品の品質保証の面から、県内のものづくり企業への強力な技術支援が可能となり、県内産業の活性化に寄与することが期待できる。

3 本事業により導入した設備

① ヘッドスペースガスクロマトグラフ質量分析装置

(URL) <https://www.wakayama-kg.jp/kiki/category/cat8/665.html>

設置場所：【和歌山県工業センター 研究交流棟2階 第1クロマト研究室】



②本事業に係る印刷物等

機器紹介用ポスター

(公財) JKA 補助事業の機器紹介


WINTEC
和歌山県工業技術センター

(公財) JKAの自転車等機械振興補助事業により導入した機器を紹介します。(公財) JKAは、競輪・オートレースの収益を広く社会に還元し、社会貢献を果たすために様々な補助事業を行っています。

令和5年度(2023)導入機器

ヘッドスペースガスクロマトグラフ質量分析装置



日本電子株式会社 MS-62071STRAP / JMS-Q1600GC

○ 機器の概要
化成品、天然物、高分子、複合材料及び機械・金属材料等に含まれる有機微量成分の定性・定量分析及び未知成分の構造推定を行うことができます。

○ 仕様

ヘッドスペース	ガスクロマトグラフ質量分析装置
・サンプル加熱温度: 30℃~200℃	・カラムオープン温度: 室温+5℃~450℃
・トラップモードによる高感度分析が可能	・イオン化法: 電子イオン (EI) 及び 光イオン化 (PI)
	・最大200µLまでの試料溶液を注入可能 (大量注入口)

○ 用途

- ・製品・部材に含まれる添加剤等の機能性成分の定性・定量分析
- ・製品トラブルの解析 (変色、劣化、不純物の混入など)
- ・未知成分の構造推定

〒649-6261 和歌山市小倉 60 番地 電話 073-477-1271 FAX 477-2880 <https://www.wakayama-kg.jp/>

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名: 和歌山県工業技術センター (ワカヤマケンコウギョウギジュツセンター)

住所: 〒649-6261

和歌山県和歌山市小倉60番地

代表者: 所長 細田 朝夫 (ホソダ アサオ)

担当部署: 化学技術部 (カガクギジュツ)

担当者名: 主任研究員 大崎 秀介 (オオサキ シュウスケ)

電話番号: 073-477-1271

F A X: 073-477-2880

E-mail: wintec-jka@wakayama-kg.jp

U R L: <https://www.wakayama-kg.jp/>